平成21年12月甲良町議会定例会

一 般 質 問

質問者	質 問 事 項	答弁を求める者
	1、甲良町グループハウス(健爺)について	
10 番 藤堂与≡郎	① 入居募集4人 入居審査会の委員構成は。② 生活援助員の人選及び子育て支援援助員の兼務は可能か。③ 施設内外の有効利用は可能か。	保健福祉課 長 //
	2、ライフサポートセンターについて	/ロ/マキャンローウュトミmm
	 センター内で取り組む事業は。 管理主体及び担当課は。 建設地と周辺里道、排水路に付帯した配慮ある事業展開を。 	保健福祉課長 学校教育課長 保健福祉課長 11
	3、1、2に共通の施設整備について	
	① ライフサポートセンターとグループハウス通路 取り付け。② 東屋等を含むミニ公園の設置を。	保健福祉課 長 町 長 11
	4、道路、河川等の整備について	
	① 集落内の道路、河川整備の集落格差は。 ② 地元負担金の必要性と負担割合は妥当か。	建設課長
	5、農業、中小零細企業の振興策について	
	① 道の駅構想の農産物直販所会員 現在50人、 将来は200人から300人必要、とのこと支 援施策は。	産業振興主監 町 長

質問者	質 問 事 項	答弁を求める者
10番 藤堂 与三郎	② 加工品を含む特産品の確保が必要とのこと、支援施策は。③ 過当競争防止のための販路拡大施策。④ 中小零細企業活性化支援。⑤ 財政規模に適した行財政運営、将来の展望は。	産業振興主監 町 長 リ リ リ リ
1番	 高虎サミットに伴う地域活性化について 実行委員会の体制について。 地元顕彰会のビジョンは。 とらにゃんと町の活性化について。 高虎公資料館等の拠点施設について。 未来へのメッセージについて。 	産業振興主監 産業振興主監 産業振興主監 リ 町 長
	 2、ふるさと交流村の今後 ① ふるさと交流村改正後の基本計画(案)及び予算(案)について。 ② ふるさと交流村年次計画について。 ③ ふるさと交流村計画運営委員会の今後の進め方について。 ④ ふるさと交流村を核とした「農業振興」「地域振興」の方向性について 	産業振興主監 バ デ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

質問者	質 問 事 項	答弁を求める者
4 番	1、今後の同和問題について今なお残る厳しい差別の実態を踏まえ① 今後の同和行政・人権行政の継続についての決意を。② 改良住宅の払い下げについて県下の状況・問題点・課題等	町長人権推進課長
	2、工事入札及び談合情報について① 制限価格の算定の変更について 指名基準の変更について② 行政の入札に対する管理体制について③ 今後の町内業者の育成について	総 務 主 監 // 町 長
	3、東西保育センター周辺環境について ① 特に、東保育センター周辺環境整備計画の有無等について	教 育 次 長
	4、ふるさと交流村見直しについて ① 交流村縮小に伴う残地の有効活用についての計画は。	産業振興主監
	5、呉竹北落線末歩道について 現在までの状況説明。 今後の計画について 	建設水道主監 11

1、町政運営の基本姿勢を問う ① 首長と政党所属について。 どの団体・個人にもかたよらないことが重要であって、首長自身がどの政党・団体に所属していようと町政運営としては門戸を開く公平な姿勢こそ肝心だと考えるが。 ② 「人権尊重」の軸足をどこに置くのか。日本国憲法の人権条項にうたわれている「生存権」である命と健康を最も尊重するという基本理念を貫くため、ひとつひとつの具体策が必要では、その趣旨の角度から、甲良町行政の総点検を。③ 特定地域を特別体制で対応する枠組みをいつまでも続けていていいかか。卒業の方向を示すことが重要では。 ④ 談合疑惑解明、公正で透明な入札制度導入めざし、第三者委員会の設置を。現在まで明らかになった事実については処分が必要では。 ⑥ 信頼される町職員像は「全体の奉仕者」が求められるのでは。 2、来年度予算編成の基本点は ① 地方自治体の中心任務は「福祉の増進」、具体的には町民のくらしと営業を支えることが求められているが。② 来年度の本格的な予算編成までにも実施する必要のある緊急施策を(年末と年度末の危機を想要しているが。	質問者	質 問 事 項	答弁を求める者
な姿勢こそ肝心だと考えるが。 ② 「人権尊重」の軸足をどこに置くのか。日本 国憲法の人権条項にうたわれている「生存権」 である命と健康を最も尊重するという基本理念 を貫くため、ひとつひとつの具体策が必要では。 その趣旨の角度から、甲良町行政の総点検を。 ③ 特定地域を特別体制で対応する枠組みをいつま でも続けていていいのか。卒業の方向を示すことが重要では。 ④ 談合疑惑解明、公正で透明な入札制度導入めざ し、第三者委員会の設置を。 現在まで明らかになった事実については処分が 必要では。 ⑤ 信頼される町職員像は「全体の奉仕者」が求 められるのでは。 2、来年度予算編成の基本点は ① 地方自治体の中心任務は「福祉の増進」、具 体的には町民のくらしと営業を支えることが求 められているが。 ② 来年度の本格的な予算編成までにも実施する必 要のある緊急施策を(年末と年度末の危機を想	_	① 首長と政党所属について。どの団体 ・ 個人にもかたよらないことが重要であって、首長自身がどの政党 ・ 団体に所属	町長
③ 特定地域を特別体制で対応する枠組みをいつまでも続けていていいのか。卒業の方向を示すことが重要では。 ④ 談合疑惑解明、公正で透明な入札制度導入めざい。第三者委員会の設置を。現在まで明らかになった事実については処分が必要では。 ⑤ 信頼される町職員像は「全体の奉仕者」が求められるのでは。 2、来年度予算編成の基本点は ① 地方自治体の中心任務は「福祉の増進」、具体的には町民のくらしと営業を支えることが求められているが。 ② 来年度の本格的な予算編成までにも実施する必要のある緊急施策を(年末と年度末の危機を想		な姿勢こそ肝心だと考えるが。 ② 「 人権尊重 」の軸足をどこに置くのか。日本 国憲法の人権条項にうたわれている「 生存権 」 である命と健康を最も尊重するという基本理念 を貫くため、ひとつひとつの具体策が必要では。	町長
 ④ 談合疑惑解明、公正で透明な入札制度導入めざし、第三者委員会の設置を。現在まで明らかになった事実については処分が必要では。 ⑤ 信頼される町職員像は「全体の奉仕者」が求められるのでは。 ① 地方自治体の中心任務は「福祉の増進」、具体的には町民のくらしと営業を支えることが求められているが。 ② 来年度の本格的な予算編成までにも実施する必要のある緊急施策を(年末と年度末の危機を想 		③ 特定地域を特別体制で対応する枠組みをいつまでも続けていていいのか。卒業の方向を示すこ	町長
(5) 信頼される町職員像は「全体の奉仕者」が求められるのでは。 2、来年度予算編成の基本点は ① 地方自治体の中心任務は「福祉の増進」、具体的には町民のくらしと営業を支えることが求められているが。 ② 来年度の本格的な予算編成までにも実施する必要のある緊急施策を(年末と年度末の危機を想		④ 談合疑惑解明、公正で透明な入札制度導入めざし、第三者委員会の設置を。 現在まで明らかになった事実については処分が	
① 地方自治体の中心任務は「 福祉の増進 」、 具 町 長 体的には町民のくらしと営業を支えることが求 められているが。② 来年度の本格的な予算編成までにも実施する必 要のある緊急施策を(年末と年度末の危機を想		⑤ 信頼される町職員像は「全体の奉仕者」が求	11
体的には町民のくらしと営業を支えることが求められているが。 ② 来年度の本格的な予算編成までにも実施する必要のある緊急施策を(年末と年度末の危機を想		2、来年度予算編成の基本点は	
		体的には町民のくらしと営業を支えることが求められているが。	町長
1 失業給付延長など国の施策の活用。 産業振興主監 2 生活つなぎ資金の貸付充実。 保健福祉課長 3 借り換え債のあっせん、または「償還条件変更 産業振興主監 の依頼文 」発行。		要のある緊急施策を(年末と年度末の危機を想定して)。 1 失業給付延長など国の施策の活用。 2 生活つなぎ資金の貸付充実。 3 借り換え債のあっせん、または「償還条件変更	保健福祉課長

9番 西澤伸明 3、ふるさと交流 ①全体計画 ②何をどの 意向調査の	流村計画の今後 「は、一旦白紙の方針か。 」ように見直すか、確定す の実施が一番ふさわしいの	建設水道主監 産業振興主監 町 長
 全体計画 何をどの 意向調査の 4、野生鳥獣被認	iは、一旦白紙の方針か。 かように見直すか、確定す か実施が一番ふさわしいの	町 長 るうえで住民
① 鳥獣被害		
	部止特措法の適用に向け 今後の課題は。 とはどのようになっている	